

令和5年度 学校経営計画書

学校名	倉敷市立下津井東小学校
校長氏名	中桐 陽子

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

学校教育目標

「豊かな心をもち、明るい未来を築くたくましい子どもの育成に努める」ことにより

- 人格の形成を目指し、将来を担う人材を育成する。
- 知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む。
- よく学び 強く 正しく 明るい子（校訓）を育てる。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

1 めざす学校像

- 明るく元気で楽しい学校
- 安全で美しい学校
- 保護者・地域に信頼される学校

2 めざす教職員像

- 愛情をもって児童の指導に当たり、児童の可能性を伸ばす教職員
- 授業力アップに取り組む教職員
- 協働して目標達成に努める教職員

3 めざす児童像

- あ あいさつをする子
- お 思いやりのある子
- い いっしょうけんめいする子
- う 運動や勉強をがんばる子
- み みんなとなかよくする子

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

1 「わかった・できた」を実感することができる子どもを育成する。

- 基礎学力を向上させ、確かな学力を身に付ける。
 - ・朝学習を漢字や音読、計算の徹底反復や集中速習の時間とする。
 - ・学力学習状況調査で間違ったところは、過去問題等を活用して補充学習を行う。その学年で学習した内容はその学年のうちに習得することをめざす。
- 授業の終わりに「わかった・できた」を意識して振り返りをする。

2 何事にも意欲的に挑戦し、最後までがんばる自己肯定感が高い児童を育成する。

- 「Good Behavior チケット」で、教職員が子どもたちのよさを認める。
- 年2回の「ともだちいっぱい旬間」で、子どもたち同士でよさを認める。
- めざす児童像の「あおいうみ」を中心として、スモールステップで児童に目標を示し、達成した喜びや次を目指そうとする意欲をもたせる。特に、「相手を意識した挨拶」と「学習や運動に挑戦して最後まで頑張ること」を中心に認め励ましていく目標を掲示し、達成したら表彰する。

3 複式学級のノウハウを蓄積していく。

- 今年度取り組んでみての反省をきちんとメモに残し、来年度以降につなげる。
 - ・年間指導計画
 - ・テストのやり方
 - ・教科書・副教材の発注
 - ・会計のやり方 等。